

トヨタ純正

ステアリングホイール (ウッド調 ヒーター機能付き)

取付要領書

このたびはトヨタ純正「ステアリングホイール(ウッド調 ヒーター機能付き)」(以下「ステアリングホイール」という)をお買い上げいただきありがとうございました。

本書は「ステアリングホイール」を取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。

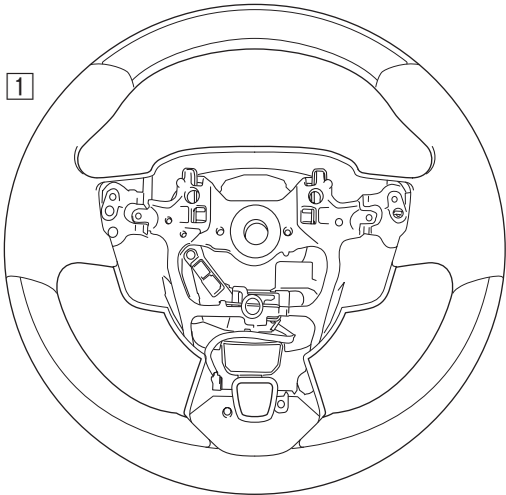
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

尚、ステアリングホイールの取り付け、取りはずし作業は、必ず販売店にて実施してください。

品番

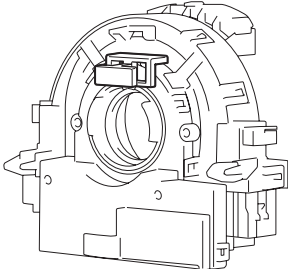
08460 - 58060

構成部品

	No.	品名	個数
	1	ステアリングホイール (ウッド調 ヒーター機能付き)	1

*ヒーター機能を付与するには別品番のフィッティングキットが必要です。

フィッティングキット

品名	品番	個数
スパイラルケーブルセットw/センサロックピン	84308-78070	1
		

取り付け上の注意事項

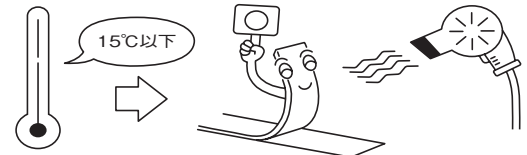
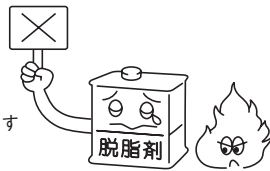
この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- 警告** ……警告事項を守らないと生命の危機、または重大な傷害につながる恐れがあることを記載しています
- 注意** ……注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています
- アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 付属のハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (3) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (4) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (5) 取り付け面に汚れやほこり、油脂分が付いていると脱落、剥がれの原因になります。脱脂剤等で十分に拭き取り、脱脂してください。

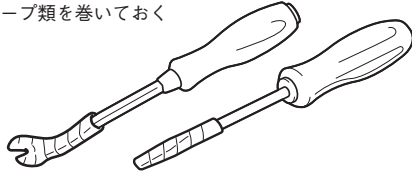
取り付ける前に

- バッテリーの(-)側ケーブルをはずす
 - 脱脂及び両面テープ接着部を脱脂剤等を使用して拭く際、火気を近づけないよう充分に注意する
 - 外気温度が15℃以下の場合、両面テープの接着力が低下しますので、接着テープ部と取り付け面をドライヤー等で暖めて取り付け
- ※車両仕様によっては車両部品を取りはずす必要があります



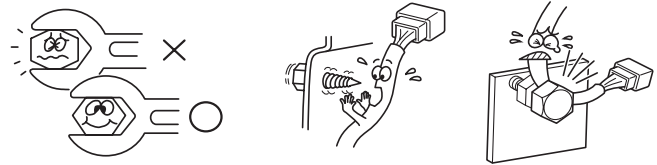
工具での傷つき防止対策

- (-)ドライバー、クリップリムーバー等の先端にビニールテープ類を巻いておく



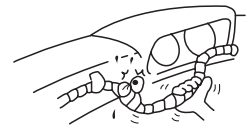
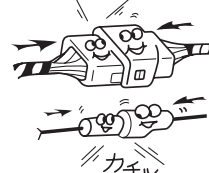
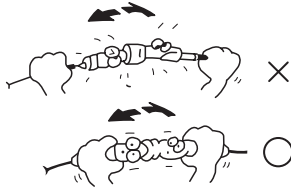
部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネスかみ込みに注意する

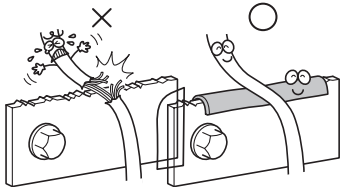


配線は

- コネクタは本体を持ってははずす
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する
- コネクタは確実に接続する
- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する

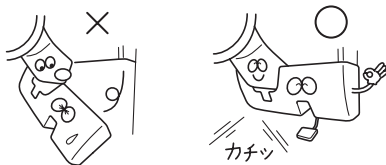


- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



取り付け作業を行う前に

1. 車両のフロントタイヤが直進状態であることを確認し、水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
2. ホーン、エアバッグシステム、クルーズコントロール、ステアリングスイッチ等の機能に問題が無いことを確認してください。
3. イグニッションスイッチがOFFになっていることを確認し、バッテリーのマイナスターミナルをはずしてください。
4. バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

⚠ 警告

- バッテリーのマイナスターミナルをはずしてから、90秒間は作業を始めないでください。エアバッグシステムは、バックアップ電源を備えている為、90秒以内に作業を開始するとエアバッグが展開する可能性があります。
- 作業中はエアバッグモジュールの側方に身体をおいて作業してください。

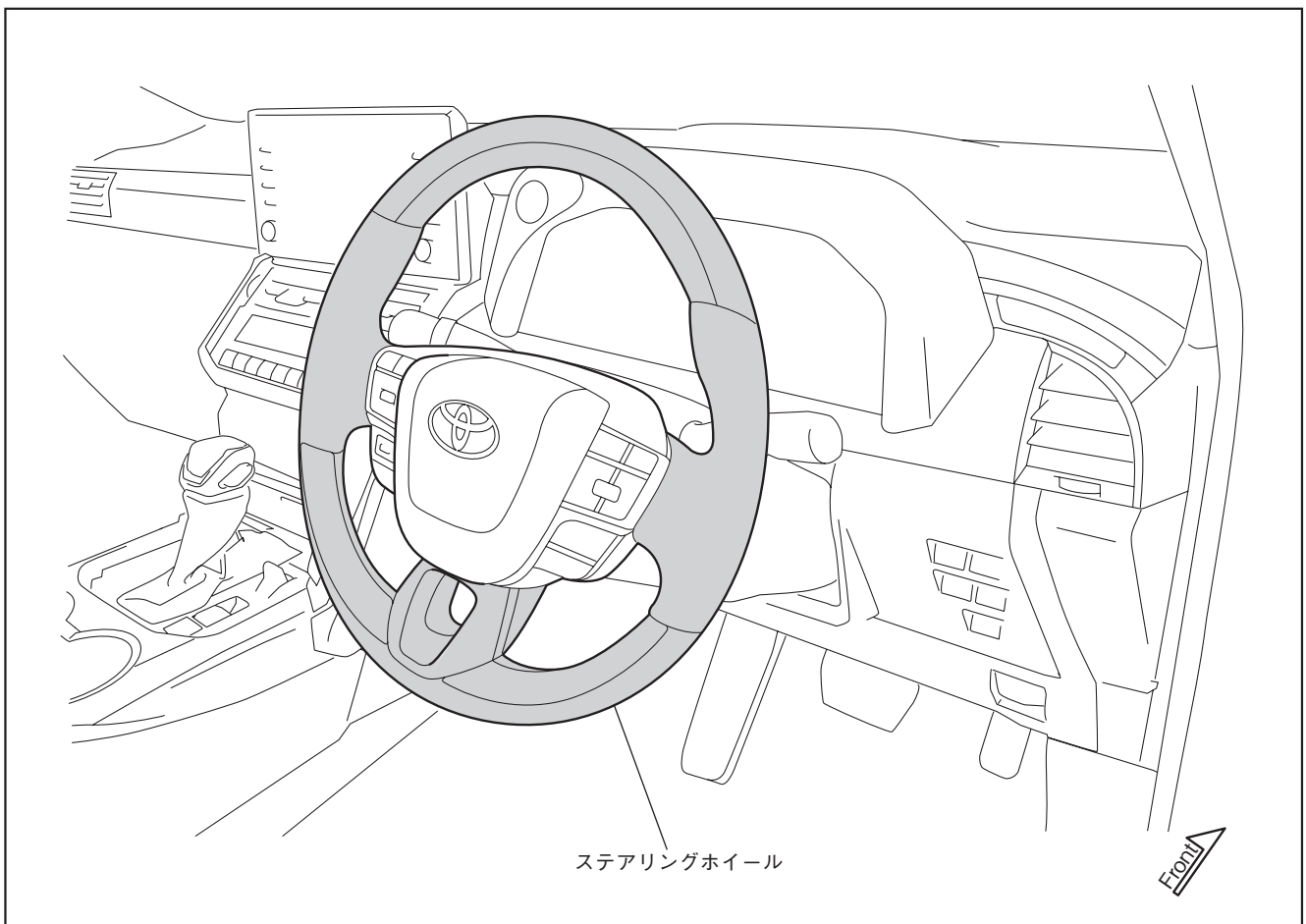
🖱️ アドバイス

バッテリーのマイナスターミナルをはずすと、クロック、ラジオ、トリップメーター等のメモリーが消去される為、作業前に各メモリーの内容を記録してください。

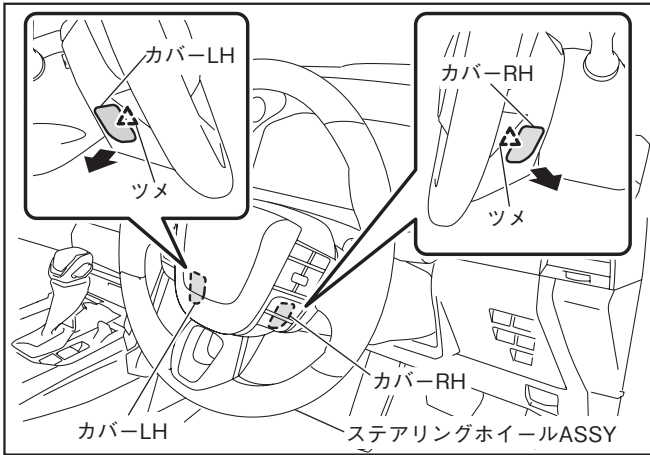
取り付けに必要な工具等

一般工具、トルクレンチ、保護テープ、ビニールシート、ビニールテープ、精密ドライバー⊖、グリス、ヘキサゴンソケット (10mm)、SST 09550-50013 (09951-05010、09952-05010、09953-05020、09954-05031、09957-04010)、09950-60011 (09951-00330)

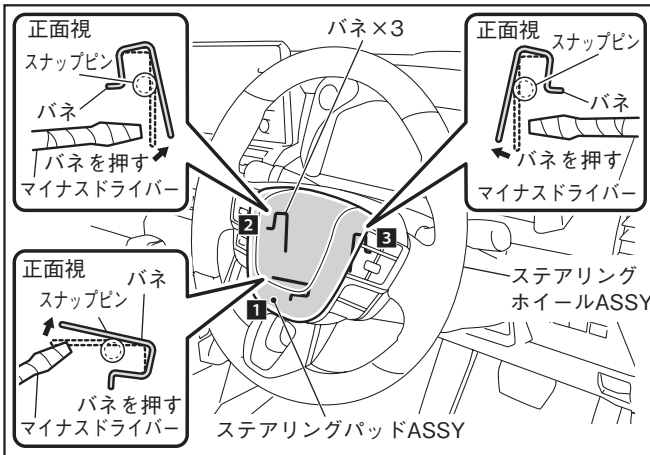
取り付け概要



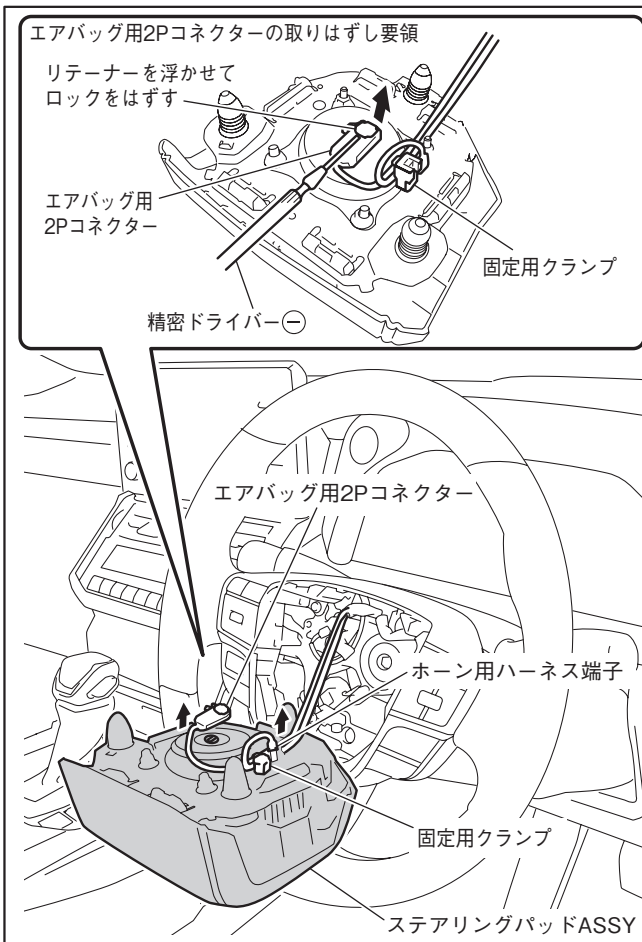
ステアリングホイール ASSY の取りはずし



TG-EN-A01



TG-EN-A02



TG-EN-A03

警告

バッテリーのマイナスターミナルをはずしてから 90 秒以上経過後に作業を開始してください。

ステアリングパッド ASSY の取りはずし

1. フロントタイヤが直進状態である事を確認する。
2. ステアリングホイール ASSY 側面のカバー RH および LH を取りはずす。

アドバイス

取りはずしたカバー RH および LH は再使用しますので、紛失しないようにしてください。

3. ステアリングパッド ASSY を軽く支え、先端を保護したマイナスドライバーを使用してステアリングホイール ASSY のバネ (3箇所) を **1** 下 → **2** 左 → **3** 右の順番で押し、スナップピンの嵌合をはずす。

4. ステアリングパッド ASSY を、図の位置まで取り出して保持する。
5. ホーン用ハーネスの端子 (1個) を取りはずす。
6. エアバッグ用 2P コネクタの取りはずし要領に従い、エアバッグ用 2P コネクタ及び固定用クランプを取りはずす。

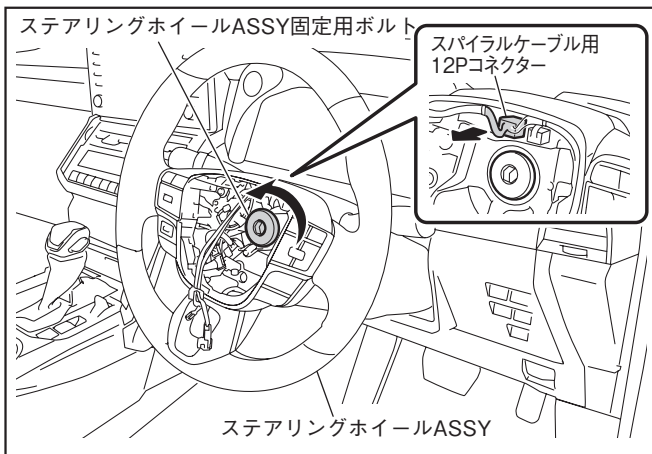
注意

車両ハーネス断線の恐れがある為、ステアリングパッド ASSY は無理に引っ張らないでください。

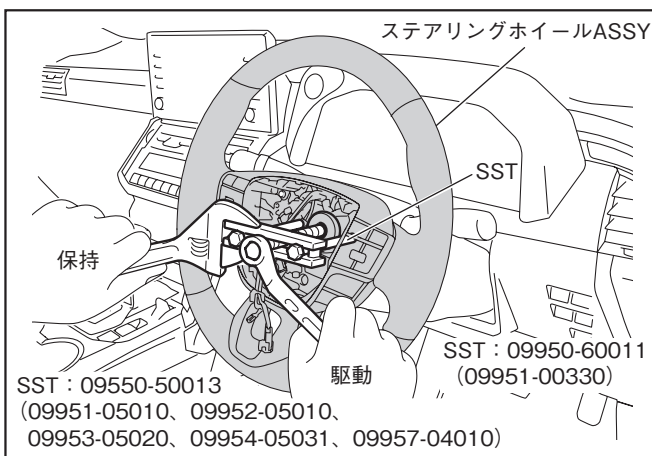
7. 意匠面を上にして、ステアリングパッド ASSY を平坦な安定した場所に置く。

警告

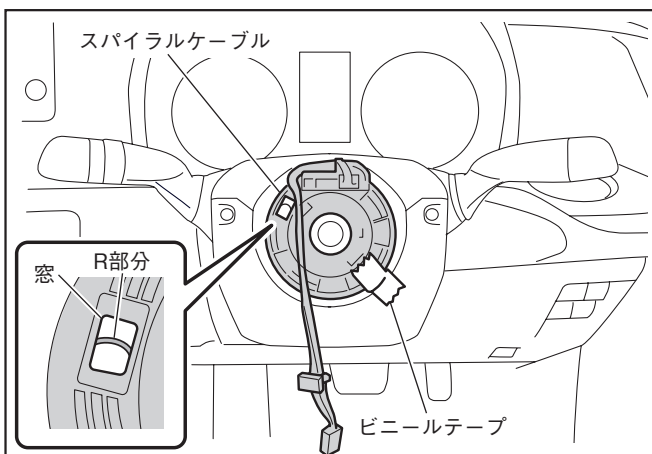
- 意匠面を下にしてエアバッグが展開すると非常に危険な為、ステアリングパッド ASSY は、必ず意匠面を上にして置いてください。
- ステアリングパッド ASSY は、高温にならない場所、水分および油分等の付着の恐れがない場所に保管してください。



TG-EN-A04



TG-EN-A05



TG-EN-A06

ステアリングホイール ASSY の取りはずし

1. スパラルケーブル用 12P コネクタを取りはずす。
2. ヘキサゴンソケット (10mm) を使用してステアリングホイール ASSY 固定用ボルトを緩める。

注意

ステアリングホイール ASSY 固定用ボルトは完全に取りはずさないでください。

3. SST (09550-50013)、(09950-60011) をステアリングホイール ASSY にセットする。
4. SST を使用してステアリングホイール ASSY を取りはずす。
5. ステアリングホイール ASSY 固定用ボルトを取りはずす。
6. ステアリングホイール ASSY を取りはずす。

注意

- ・ SST のセンターボルト (ネジ部および先端部) は、グリス等を塗布してから使用してください。
- ・ ステアリングホイール ASSY は、必ず水平な状態にしてから取りはずし作業を行ってください。

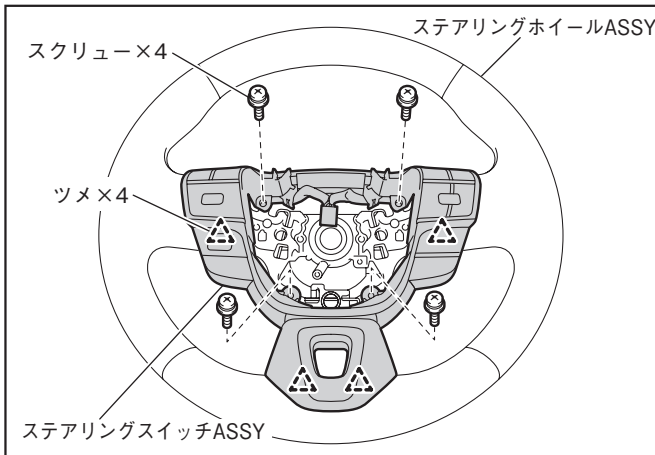
スパイラルケーブルの固定

1. スパイラルケーブルの窓からケーブルの R 部分が窓中心付近に見えることを確認する。
2. スパイラルケーブルが回転しないよう、ビニールテープ等を貼り付け、固定する。

注意

スパイラルケーブルをいっぱいまで回転させると断線する恐れがありますので、スパイラルケーブルのセンタリング作業は行いません。必ず回転しないよう固定してください。詳細は修理書の「SRS エアバッグ>スパイラルケーブル>取り付け>1. スパイラルケーブル SUB-ASSY 点検」を参照し、スパイラルケーブルを断線させないように作業してください。

ステアリングスイッチ ASSY の取りはずし



TG-EN-A07

ステアリングスイッチ ASSY の取りはずし

1. スクリュー（4本）及びツメ（4箇所）の嵌合をはずし、ステアリングスイッチ ASSY を取りはずす。

車両スパイラルケーブルの取りはずし

車両スパイラルケーブルの取りはずし

1. 修理書の「SRS エアバッグ>スパイラルケーブル>取り外し>1. フロントタイヤ直進状態確認～8. スパイラルケーブル SUB-ASSY（センサツキ）」を参照し、車両スパイラルケーブル SUB-ASSY（センサツキ）を取り外す。
2. 修理書の「SRS エアバッグ>スパイラルケーブル>取り外し>9. ステアリング センサ取りはずし」を参照し、車両スパイラルケーブル SUB-ASSY から、車両ステアリングセンサを取り外す。

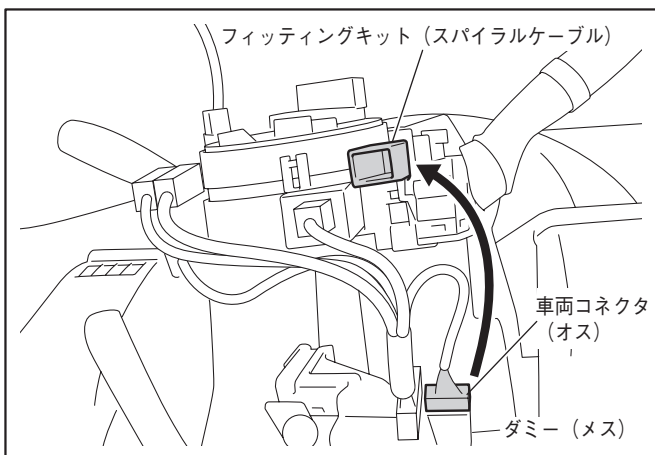
アドバイス

取り外した車両スパイラルケーブルは使用しません。取り外した車両ステアリングセンサはこのあと使用します。

フィッティングキット（スパイラルケーブル）の取り付け

フィッティングキット（スパイラルケーブル）の取り付け

1. 修理書の「SRS エアバッグ>スパイラルケーブル>取り付け>」を参照し、フィッティングキット（スパイラルケーブル）（84308-78070）に上記で取り外した車両ステアリングセンサを取り付ける。
2. 修理書の「SRS エアバッグ>スパイラルケーブル>取り付け>4. スパイラルケーブル SUB-ASSY（センサツキ）取付」を参照し、1. で車両ステアリングセンサを取り付けたフィッティングキット（スパイラルケーブル）を車両に取り付ける。



TG-EN-B06

3. 2. において、修理書の「SRS エアバッグ>スパイラルケーブル>取り付け>4. スパイラルケーブル SUB-ASSY（センサツキ）取付>iiiコネクターを接続する。」の手順にて、ダミー（メス）に刺さっている車両コネクタ（オス）をフィッティングキット（スパイラルケーブル）に接続する。

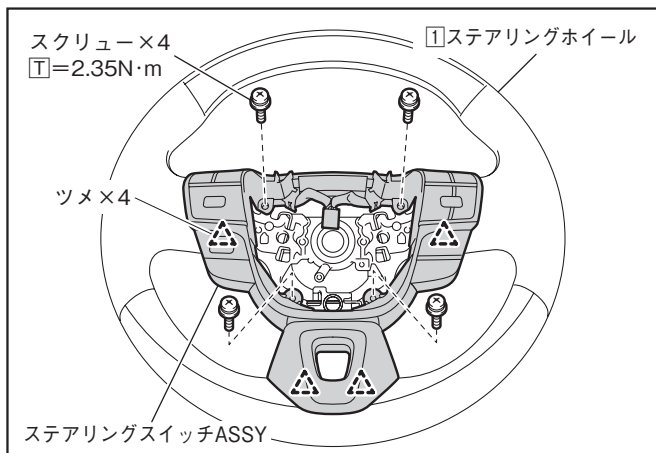
アドバイス

- ダミー（メス）に刺さっていた車両コネクタ（オス）は車両スパイラルケーブルには接続されていなかったものになります。
- 車両コネクタ（オス）をフィッティングキット（スパイラルケーブル）に接続することでヒーター機能が作動します。

ステアリングホイール ASSY の組み立て

注意

再使用する全ての部品（ボルト・ナット類を含む）は、異常がない事を確認してから組付けてください。



TG-EN-B01

ステアリングホイール ASSY の組み立て

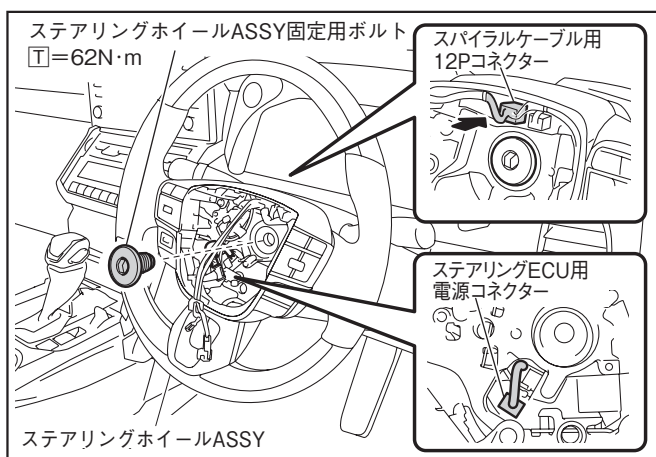
1. ツメ（4箇所）を嵌合し、ステアリングスイッチ ASSY を **I** ステアリングホイールに取り付ける。
2. スクリュー（4本）でステアリングスイッチ ASSY を固定し、ステアリングホイール ASSY を組み立てる。

注意

締め付け作業の際は、必ず指定トルクを厳守してください。

規定トルク値：2.35N・m

ステアリングホイール ASSY の取り付け



TG-EN-B02

ステアリングホイール ASSY の取り付け

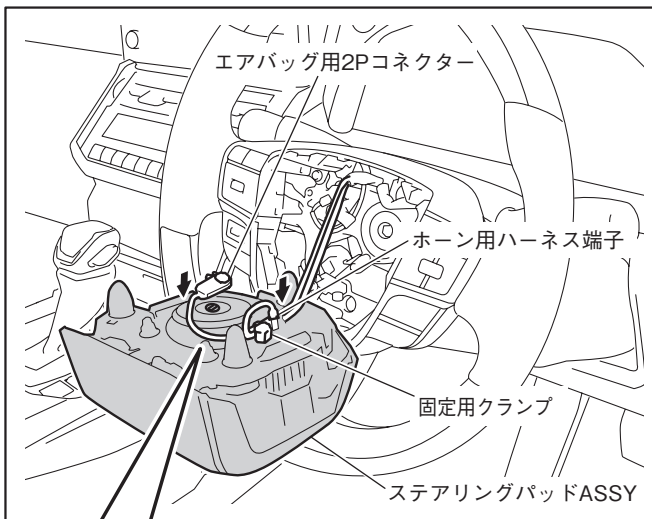
1. スパイラルケーブルが回転しないように注意しながら、固定していたビニールテープ等を剥がす。
2. ステアリングホイール ASSY を水平な状態にして、ステアリングコラムシャフトに差し込む。
3. 指定トルクに従い、ヘキサゴンソケット（10mm）を使用してステアリングホイール ASSY 固定用ボルトを締め付け、ステアリングスイッチ ASSY を固定する。
4. スパイラルケーブル用 12 P コネクタを接続する。
5. スパイラルケーブルから伸びているステアリングヒーター ECU 用の電源コネクタを、ステアリングスイッチ ASSY 本体の ECU に接続する。

注意

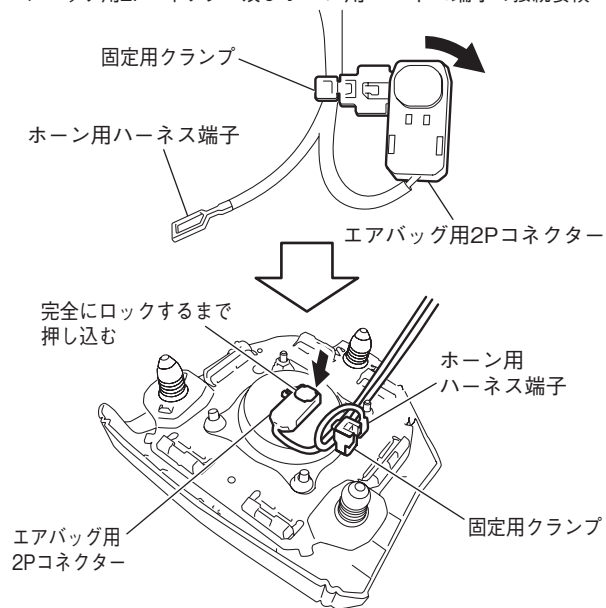
・締め付け作業の際は、必ず指定トルクを厳守してください。

規定トルク値：62N・m

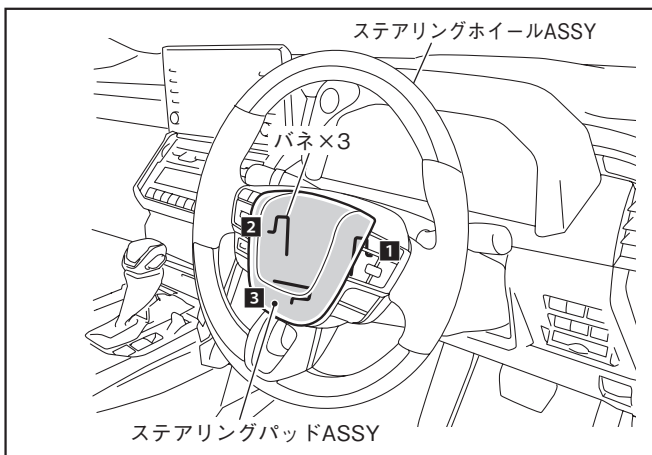
・スパイラルケーブルハーネスの噛み込みに注意してください。



エアバッグ用2Pコネクタ及びホーン用ハーネス端子の接続要領



TG-EN-B03



TG-EN-B04

ステアリングパッド ASSY の取り付け

1. ステアリングパッド ASSY を図の位置で保持する。
2. 固定用クランプからエアバッグ用 2P コネクタをははずす。
3. ホーン用ハーネスの端子 (1 個) を接続する。
4. エアバッグ用 2P コネクタの接続要領に従い、エアバッグ用 2P コネクタ及び固定用クランプを接続する。

5. スナップピン (3 箇所) を **1** 右→**2** 左→**3** 下の順番で嵌合し、ステアリングパッド ASSY をステアリングホイール ASSY に取り付ける。

注意

- ・ホーン用ハーネスおよびエアバッグ用ハーネスは、可動部に干渉したり噛み込みのないように収めてください。
- ・ステアリングパッド ASSY の取り付け後、ガタつきが無いことを確認してください。

アドバイス

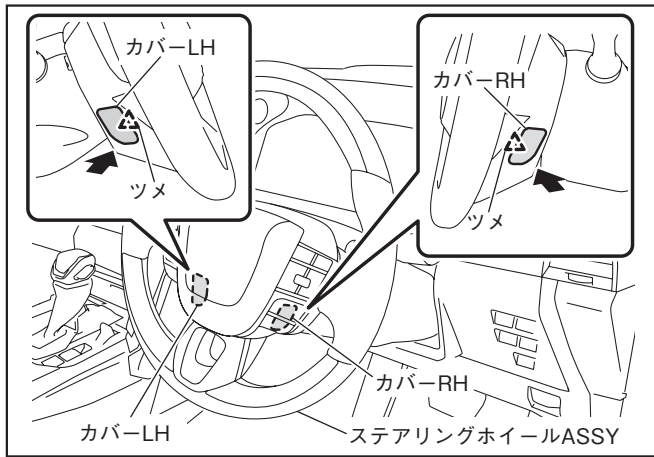
スナップピンの嵌合は、1 箇所ずつ行ってください。

取りはずしたステアリングパッド ASSY が以下の事項に該当する場合は新品と交換してください。

- ・落下させた、衝撃を加えた、ひび、へこみ、その他の変形がある。
- ・高温となる場所に放置した、水分および油分等の付着がある。

警告

- ・ステアリングパッド ASSY 内部回路の抵抗測定および分解修理は、絶対に行わないでください。
- ・ステアリングパッド ASSY を廃却する場合は、廃却マニュアルに従い適切に処理してください。



TG-EN-B05

- ツメ（各1箇所）を嵌合し、カバー RH および LH をステアリングホイール ASSY に取り付ける。

作動確認

- バッテリーのマイナス端子を正しく接続した後、ホーンが正常に鳴る事を確認してください。
- イグニッションスイッチを ON 位置にしたとき、エアバッグウォーニングランプが点灯し、その後消灯する事を確認してください。
- ステアリングスイッチ機能が正常に作動する事を確認してください。
- ヒーターが正常に作動することを確認してください。
ヒータースイッチの表示位置についてはオーナーズマニュアルをご参照ください。
- ステアリングホイールのセンターが合っている事を確認してください。

上記、確認作業で作動不良あるいはセンターずれが発生した場合は、車両の修理書に従いトラブルシューティングを行ってください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

最終確認

- ステアリングホイールおよび取りはずした車両部品が確実に取り付けられているか点検してください。
- 取り付けの際、ステアリングホイールおよび車両部品に傷を付けていないか点検してください。